

国指定重要文化財

エリファレット・ブラウン・ジュニア (1816-1886 年)

《遠藤又左衛門と従者》

1854 年 ダゲレオタイプ 14.0×10.6 cm 横浜美術館蔵



ブラウン・ジュニアは、ペリー提督率いる東インド艦隊に随行してアメリカより来日し、当時最も普及していた写真技術であるダゲレオタイプ(銀板写真)で、幕府や各藩の役人たちを撮影した。この作品はそのうち、1854(嘉永 7)年 5 月函館で対外交渉にあたった松前藩士、遠藤又左衛門とその従者を撮影したもの。国内で撮影された日本人の肖像写真としては最も古い一枚のひとつとされ、2006(平成 18)年に重要文化財に指定された。ブラウン・ジュニアはこの写真のほか、4 枚の日本人の肖像写真を撮影したことが知られている。この作品は後に石版画として制作され、『ペリー日本遠征記』(1856 年)に掲載された。

取材用記録ノート

写真の 3 人は、どうして表情が硬いのだろう？

ペリー艦隊に同行していたカメラマンがいたのに、どうして上陸の様子が写真に残っていないのだろう？

今日の授業を通して考えたことや学べたことはどんなことでしたか？

(株)

中新聞社

中新聞社第 2 支社 / 第 課

記者



今日は、1854年3月8日（嘉永7年2月10日）。
今まさに黒船8隻と共に来航していた艦隊司令官ペリーが約500名の将官や隊員とともに横浜に上陸して来た。

これは大事件だ！
新聞記者の君は、スクープを報じるべく特別取材に来ている。
上陸の様子から、気づいたことや気になること・疑問点など、記事にするために拾い出し「取材ノート」に書きとめていこうではないか。
うわさ話に不安がっている庶民のためにも、目を凝らし様々なことを取材してみよう。

取材して気づいたこと発見したこと気になったことを、どんどん書き出してみよう。

ペリーたちアメリカ側の様子から、気づいたことや気になること・疑問点など書きとめよう。

迎え入れる日本(幕府)側の人々の様子はどうだろう？

まわりを囲む庶民の様子はどうだろう？

建物や様々な物や身に付けているものなどから気づいたり疑問に思ったりしたことは？

海上のペリー艦隊（黒船）や日本（幕府）側の船などから、どんなことに気づいただろうか？

その他のことで気づいたことや確かめたいことを書きとめておこう。